

COE — 研究の現場から



理工学部教授
辻井重男
Shigeo Tsujii

新人生はじめ学生諸君もCOEという言葉を聞いたことがあるかと思えます。

COEはCenter of Excellenceの略で優れた研究拠点という意味です。文部科学省は平成14年度から自然科学、工学、人文・社会科学を網羅する学問分野を10分野に分け、各分野について国立、公立、私立を含む全ての大学からの応募に基づいて研究拠点を選定する事業を始めました。電子、情報系では、78件の応募があり、その内の20件が研究拠点として選定されました。

電子工学系が約10拠点、情報工学系が約10拠点という内訳です。その中で中央大学が応募した「電子社会

の信頼性向上と情報セキュリティ」が研究拠点として選定されました。国立の有力大学でも選定されなかつたところもあり、中央大学が選ばれたことは大変喜ばしいことです。また、高校生を含む国民の方々に大学の研究成果が評価されることは我々の励みにもなることです。

インターネットが普及して、皆さんも便利に使っておられるかと存じますが、ウィルスの侵入など安全性が問題になっていることはご承知の通りです。なりすまし、偽造、改ざん、盗聴

等を防ぎ、IT世界を安心して快適に過ごすためには暗号理論をはじめファイアウォール、セキュアなOS

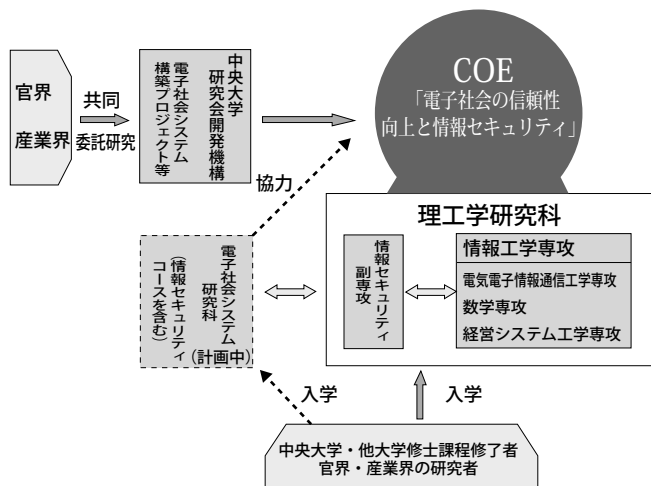
・ソフトウェアの設計法などの情報セキュリティ技術が極めて重要です。本拠点は、このような信頼性や情報セキュリティについて、国際的な研究拠点を形成することを目指しています。

本拠点の目玉となる暗号技術は、電子政府や電子ビジネスなどで、本人であることの確認や文書の真正性の保証などのIT社会

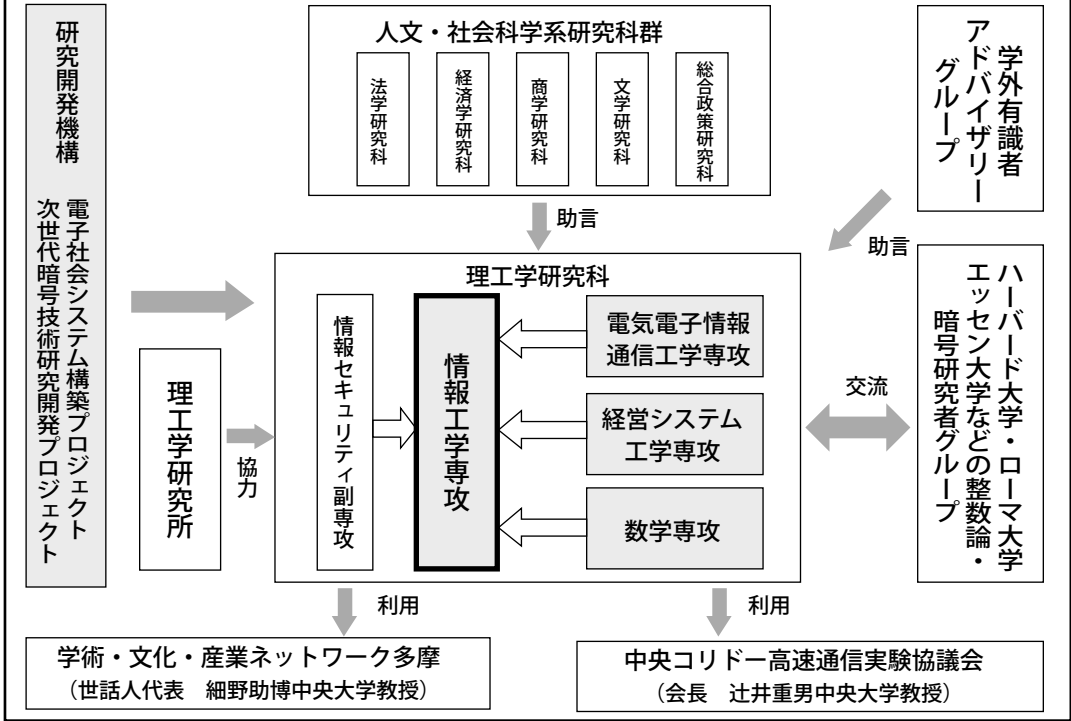
で不可欠な役割を果たし、情報セキュリティの中核となる技術です。数百年に亘って築かれてきた整数論のような美しい数学が現代暗号の設計に威力を發揮しており、数学好きの皆さんにとっては楽しい世界が拓けています。一般市民や産業界、あるいは行政の方々に対する啓発、広報のため本年4月12日、表

(48ページ)のようなシンポジウムを計画していますので、参加して下さい。

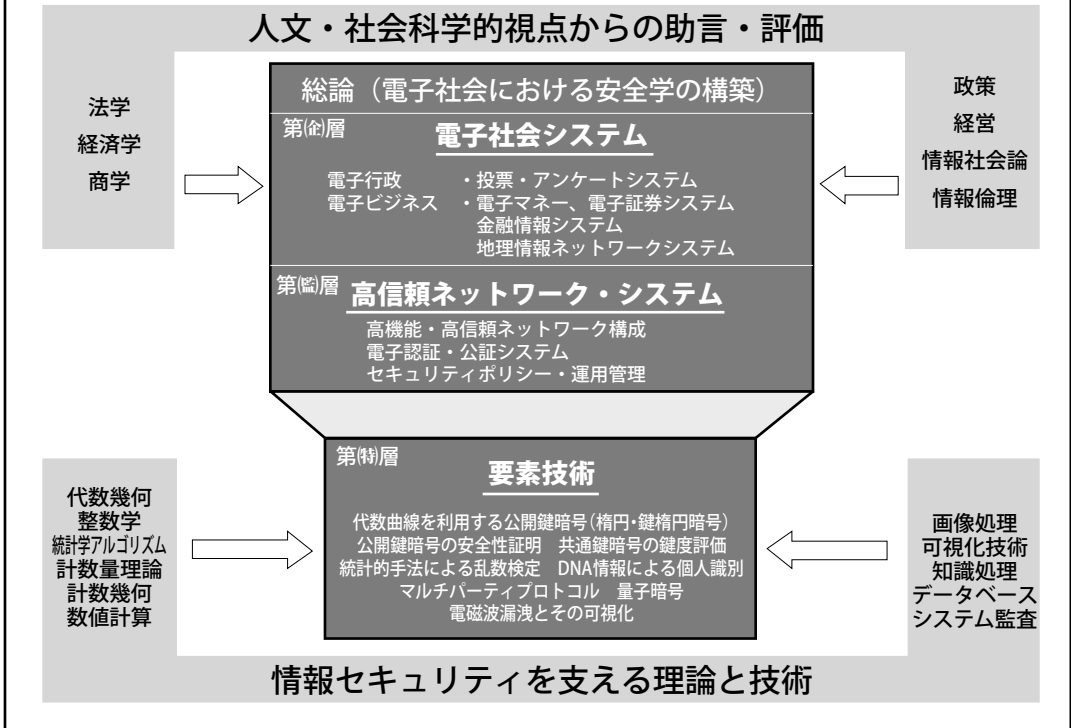
情報セキュリティを対象として研究拠点到選定されたのは全国で中央大学唯一校です。先生方も事務局の方々も、学生の皆さんと共に世界的な拠点到育てて行きたいと張り切っております。



電子社会の基盤としての情報セキュリティ技術に関する研究



研究内容



シンポジウム 電子社会の展望

日時 2003年4月12日中央大学後楽園キャンパス

主催 中央大学21世紀COEプログラム“電子社会の信頼性向上と情報セキュリティ”研究拠点

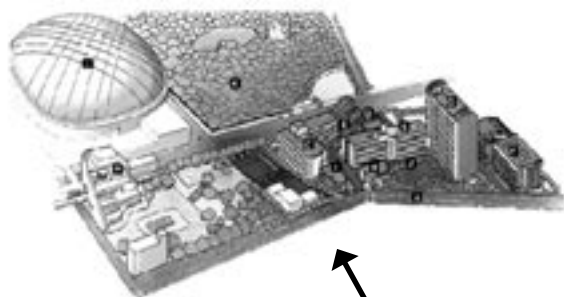
共催 日本セキュリティマネジメント学会

会場 後楽園キャンパス 5534教室(5号館5階)

参加自由(直接お越しください) 問合せ先: 03-3817-1744(理工学部事務室)

プログラム

午前の部	10:00~10:15	特別講演	尾身幸次氏 衆議院議員 前科学技術政策担当大臣
	10:15~11:15	講演	辻井重男氏 中央大学教授/日本セキュリティマネジメント学会会長 “歴史にみる暗号、現代の暗号”
	11:15~12:15	講演	坂村 健氏 東京大学教授 “ユビキタス社会と我々の生活”
休 憩			
午後の部	13:15~13:45	講演	学長あいさつ 角田邦重 大野慎一氏 総務省 大臣官房政策統括官 “電子政府・自治体からみた人材育成への期待(仮題)”
	13:45~14:15	講演	池上徹彦氏 会津大学学長 “日本の科学技術政策”
	4:30~16:00	パネル討論	ソフトウェア・情報セキュリティ分野における人材育成 コーディネータ 土居範久氏 慶應大学教授 パネリスト 国井秀子氏 リコー(株)研究所長 脇 英世氏 東京電機大学教授 内田勝也氏 中央大学研究開発機構助教授
	16:00~16:30	総括	鶴保証城氏 NTTソフトウェア(株)社長/情報処理学会会長



後楽園キャンパス

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

地下鉄丸ノ内線・南北線

『後楽園』から徒歩5分

都営三田線・大江戸線

『春日駅』から徒歩7分

JR 総武線『水道橋駅』から徒歩10分

A 正門(白門)

F 5号館(アリーナ、学生食堂、教室)

L 東京ドーム M 営団地下鉄 後楽園駅

後楽園キャンパスアクセスガイド: http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen.html